



下水道事業ウォーターPPP導入検討に関する
サウンディング型市場調査（アンケート調査）の実施結果について

1 調査の目的

下水道事業における技術職員の確保や施設の老朽化のほか、使用料収入の減少などの課題に対応し、持続可能な運営を図るため、ウォーターPPPの導入について検討することとし、民間事業者の参画意向や事業スキームについての考え方を把握する目的でサウンディング型市場調査（アンケート調査）を実施した。

2 対象施設

本市の下水道事業に係る全ての施設

3 アンケート調査の概要

調査の概要、スケジュール、参加方法及び実施要領を市ホームページなどに掲載し、参加者の公募を行った。

また、参加申込者に対して調査票を送付し、電子メールで回答の提出を求めた。

(1) 実施時期 令和7年1月6日（月）から1月31日（金）まで

(2) 対象者 本市の下水道事業におけるウォーターPPP、包括的民間委託又は官民連携事業に関心のある法人又はグループ

(3) アンケート調査参加者の内訳

・地域区分及び業種区分

回答数	市内	市外	備考
32者	13者	19者	市外のうち、支店や営業所が道内にない者は3者
	建設系 9 維持管理系 4	建設系 2 維持管理系 6 建設コンサルタント系 5 プラントメーカー系 6	

(4) 主な回答

・実績・関心・参加意向

設問	回答	回答		備考
		市内	市外	
上下水道に関する官民連携事業を受注した実績がある	18 (56.3%)	5 (38.5%)	13 (68.4%)	実績なし 14
ウォーターPPPに対して関心がある	26 (81.3%)	9 (69.2%)	17 (89.5%)	関心なし 0 どちらでもない 5 無回答 1
旭川市の官民連携事業に関心がある	31 (96.9%)	12 (92.3%)	19 (100%)	どちらでもない 1
旭川市の官民連携事業に参加の意向がある	26 (81.3%)	9 (69.2%)	17 (89.5%)	参加の意向なし 4 無回答 2

※ () 内は、アンケート調査参加者総数(32者(市内13、市外19))に対する割合

- ・アンケート調査参加者のほとんどが本市の下水道事業における官民連携事業に関心を持っており、**8割以上が参加の意向がある**との結果となった。

4 今後の予定

調査参加者のうち希望者に対し、施設見学会及びヒアリング調査を実施する。

・施設見学会

本市の下水道施設(下水処理センター、亀吉雨水ポンプ場など)の見学会をヒアリング調査前の参考として実施

・ヒアリング調査

ウォーターPPP実施時に想定される参画に向けたニーズや条件など、民間事業者の意向把握を目的に、より詳細な意見の個別聞き取りを実施

アンケート調査結果の公表	令和7年5月12日(経済建設常任委員会後)
施設見学会の実施	令和7年5月20、21日
ヒアリング調査の実施	令和7年7月上旬～中旬(予定)
ヒアリング調査結果の公表	令和7年9月上旬(予定)